

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

| | |
|-----------------|---|
| 研究課題名 | 当院における乳癌術前化学療法施行例の治療成績と問題点 |
| 該当者 | 2006年から2013年に乳癌術前化学療法を受けられた方 |
| 当院の研究責任者 | 乳腺外科 工藤 俊 |
| 研究代表者 | 乳腺外科 工藤 俊 |
| 本研究の目的 | 当院でこれまで行ってきた切除可能局所進行乳癌に対しての術前化学療法の治療成績と問題点を検証・検討する。 |
| 実施予定期間 | 2006年1月1日～2013年12月31日 |
| 研究の方法 | この調査では、術前化学療法FEC療法x4回 →DTXx4回(HER2陽性ではトラスツズマブ併用)レジメンを実施したStage IIb~IIIc乳癌患者さんを、術後pCR、non-pCRに分け、各々の治療成績（DFS、OS）とその予後に関わる因子などを臨床統計学的に検討する。 |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 年齢 診断 治療成績 合併症など |
| 外部への試料・情報の提供・公表 | 調査研究成果を第119回日本外科学会定期学術集会で公表します。 |
| 個人情報の取扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。 |
| 利益相反 | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。 |
| お問合せ先 | 乳腺外科 工藤 俊 023-685-2626 |